

食品安全情報（化学物質） No. 13/ 2024（2024. 06. 26）別添

国立医薬品食品衛生研究所 安全情報部 第三室
(<http://www.nihs.go.jp/dsi/food-info/foodinfonews/index.html>)

「世界食品安全の日 2024」関連記事

※前号 No.12/2024 (2024. 06. 12)までに掲載された記事を除く関連記事をまとめたものです。

<参考>

*厚生労働省：コーデックス委員会

世界食品安全の日(6月7日)

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryuu/shokuhin/codex/index.html

(FAO/WHO 公式パンフレットの日本語版を掲載しています)

*食品安全委員会：「世界食品安全の日」について

https://www.fsc.go.jp/sonota/world_food_safety_day.html

-
- 国連食糧農業機関（FAO : Food and Agriculture Organization of the United Nations）
<https://www.fao.org/home/en>

1. 世界食品安全の日、おめでとう

It's here! Happy World Food Safety Day!

07/06/2024

<https://www.fao.org/food-safety/news/news-details/en/c/1696249/>

世界食品安全の日は、FAO と WHO が推進している。FAO/WHO 国際食品安全当局ネットワーク (INOFSAN) の設立 20 周年に当たる今年のキャンペーンでは、政府、食品企業、消費者に対し、予期せぬ事態が起きた場合でも食品を安全に保つ方法を確認するよう呼びかけた。食品安全当局、政府、大学、食品安全専門家など、世界各地で緊急事態への備えなどに関する様々なテーマでイベントが開催された。

FAO では、食品安全知識をテストするための対話型クイズを用意した。イベントに参加し、ハッシュタグ「#WorldFoodSafetyDay」を使ってソーシャルメディアに重要なメッセ

ージを投稿することで、食の安全に関する情報拡散への協力を呼びかけた。

2. Codex

- 2024年世界食品安全の日、おめでとう

Happy World Food Safety Day 2024!!

06/06/2024

<https://www.fao.org/fao-who-codexalimentarius/news-and-events/news-details/en/c/1696195/>

今年、FAO/WHO 国際食品安全当局ネットワーク (INFOSAN) 設立 20 周年と重なり、「食品安全：予期せぬ事態に備えましょう」をテーマに祝う。INFOSAN は、「食品安全緊急事態における情報交換のためのコーデックス原則とガイドライン」(CXG 19-1995) の策定と採択を受けて、国家レベルでの緊急連絡先として設立された。

自然災害から停電に至るまで、予期せぬ事態が発生した場合に、食品がどのように安全でなくなるかを理解し、良好なコミュニケーションと緊急時計画を確保することは、すべて予期せぬ事態に備えることにつながる。

- 世界食品安全の日：コーデックスはどのようにして各国が予期せぬ事態に対処できるよう支援するか

World Food Safety Day/ How Codex supports countries to manage the unexpected

06/06/2024

<https://www.fao.org/fao-who-codexalimentarius/news-and-events/news-details/en/c/1696191/>

今年の世界食品安全の日を記念して、コーデックスは、ある国が食品安全アウトブレイクを解決するためにコーデックスのテキストをどのように利用したかを示すケーススタディを発表した。その中で、ホンジュラスが FAO/WHO 国際食品安全当局ネットワーク (INFOSAN) 並びに英国の食品安全当局と協力して、ガリアメロンの *Salmonella Braenderup* アウトブレイクの感染源を特定した経緯が語られている。ホンジュラスは緊急事態の管理方法の指針として「生物学的食品由来アウトブレイクの管理に関するガイドライン」(当時草案) (CXG 96-2022) を参照した。英国とホンジュラスの間で迅速な情報交換とデータ共有が行われたことで、この問題は満足のいく形で解決し、ホンジュラスは同様の事態が二度と起こらないようにするための対策を講じることができた。

- WHO 世界食品安全の日 LIVE Q&A

WHO World Food Safety Day LIVE Q&A

07/06/2024

<https://www.fao.org/fao-who-codexalimentarius/news-and-events/news->

[details/en/c/1696296/](https://www.fao.org/fao-who-codexalimentarius/news-and-events/news-details/en/c/1696296/)

6月6日、世界保健機関（WHO）は世界食品安全の日に合わせて、AskWHO ライブ Q&A を開催した。WHO の X、Facebook、LinkedIn、YouTube の各プラットフォームから参加したオンライン視聴者は、停電、洪水及びその他の食品安全緊急事態のような予期せぬ事態における食品安全の維持について質問を投げかけた。登壇した専門家は様々な質問に答え、緊急時や自然災害時に入手可能な食品の安全性を確保するための専門的な助言を共有した。イベントの録画は以下の URL にて視聴可能。

<https://x.com/WHO/status/1798641327359607164>

- **世界食品安全の日：ニジェールにおける INFOSAN ネットワークの再活性化**

World Food Safety Day/ Revitalization of the INFOSAN Network in Niger

05/06/2024

<https://www.fao.org/fao-who-codexalimentarius/news-and-events/news-details/en/c/1696159/>

ニジェールでは、FAO/WHO 国際食品安全当局ネットワーク（INFOSAN）の組織、組織構造、機能、役割と責任、関係者間のコミュニケーションについて研修が行われ、行政部門、市民社会組織、技術的及び財政的パートナー、学識経験者の代表を含む 30 名が説明を受けた。この 2 日間の活動（5 月 29 日～30 日）は、全体プレゼンテーション、グループワーク、卓上シミュレーション演習を中心に構成され、WHO の支援を受け、ニジェール公衆衛生・人口・社会問題省の栄養総局、INFOSAN 事務局、FAO の協力を得て開催された。

- **世界食品安全の日：インドウェビナーと展示会**

World Food Safety Day/ India Webinar and Exhibition

13/06/2024

<https://www.fao.org/fao-who-codexalimentarius/news-and-events/news-details/en/c/1696659/>

インド農業研究評議会-中央水産教育研究所（ICAR-CIFE）は、6月7日に世界食品安全の日のイベントを開催した。食品安全及び衛生に関連する問題についてのウェビナーや、食品安全問題、食品中の不純物及び汚染物質の検出並びに安全な食品慣行に関する教育展示兼発表などが行われた。

- **世界食品安全の日：健康な生活のための安全な魚**

World Food Safety Day/ Safe fish for healthy life

12/06/2024

<https://www.fao.org/fao-who-codexalimentarius/news-and-events/news-details/en/c/1696551/>

2024年6月7日、インド農業研究評議会-中央水産技術研究所（ICAR-CIFT）は、世界食品安全の日に、「予期せぬ食品安全の課題に対する緊急時の備え」に関するウェビナーを開催した。食品安全の国際的なコンサルタントであり、ニッテ大学のアドバイザーでもある Iddya Karunasagar 教授は、水産物セクターにおける新たな食品安全問題とそれに対処するための戦略の構築というテーマでプレゼンテーションを行った。Karunasagar 博士は、汚染リスク、取り扱い方法、気候変動が水産物の安全性に与える影響など、水産物セクターにおける様々な食品安全上の課題について議論した。

- **世界食品安全の日：インドの若き食品安全大使が意外なヒントを提供**

World Food Safety Day/ India's young food safety ambassador offers tips on the unexpected

06/06/2024

<https://www.fao.org/fao-who-codexalimentarius/news-and-events/news-details/en/c/1696216/>

インドの若き食品安全大使 Ojasvini Naik 氏が、今年の世界食品安全の日のテーマ「食品安全：予期せぬ事態に備えましょう」に沿ったビデオメッセージを収録し、「安全でないものは食べ物ではありませんが、予期せぬ出来事によって食中毒や疾病が引き起こされることもあります。そのため、私たちは予期せぬ事態に備える必要があります。」と述べた。

- **世界食品安全の日：インドの病院が5つの鍵の研修を実施**

World Food Safety Day/ India hospital conducts five keys training

10/06/2024

<https://www.fao.org/fao-who-codexalimentarius/news-and-events/news-details/en/c/1696342/>

インド、ハイデラバードにある Ramdevrao 病院は、世界食品安全の日の祝賀行事の一環として、患者、家族、スタッフに対して、安全な食品のための5つの鍵に基づき、健康的な食生活についての研修を行った。

- **ネパールにおける世界食品安全の日の祝い**

World Food Safety Day celebrations in Nepal

07/06/2024

<https://www.fao.org/fao-who-codexalimentarius/news-and-events/news-details/en/c/1696279/>

世界食品安全の日 2024 イベントとして、食品安全緊急事態への備えと対応に関する対話型プログラムがカトマンズで開幕した。FAO/WHO 国際食品安全当局ネットワーク（INFOSAN）、及び、食品安全緊急事態の公衆衛生と社会経済的影響を軽減するための食

品安全緊急事態準備と対応計画の重要性について解説された。

WHO 東南アジア地域事務局 (SEARO) の Gyanendra Gongal 博士が基調講演を行い、国際保健規則 (2005 年) に沿った食品安全緊急事態の準備と対応におけるコーデックスと INFOSAN の役割を強調した。食品安全は共有の責任であり、政府、食品事業者及び消費者は、食品安全緊急事態を防止するために共に果たすべき重要な役割を担っている。このイベントは、最近制定された食品安全品質法 (BS2081 (2024)) を国内の関係者に周知する機会となった。

- **世界食品安全の日：ルーマニアにおける若者と食品安全のコンテスト**

World Food Safety Day/ Youth And Food Safety competition in Romania

11/06/2024

<https://www.fao.org/fao-who-codexalimentarius/news-and-events/news-details/en/c/1696460/>

ルーマニアのティミショアラ工科大学は、世界食品安全の日に WHO と FAO のキャンペーンに参加し、「若者と食品安全コンテスト」を開催した。食の安全に大きな影響を与えるフードチェーンの構成要素に関する 5 つのテーマを中学生、高校生、大学生に提案し、ポスター発表を行った。参加者全員は、選択したテーマに関連するポスターと、ポスターのプレゼンテーションを収録したビデオを E メールで送信した。プロジェクト登録は 5 月 7 日～28 日に行われ、世界食品安全の日である 6 月 7 日に現地で決勝大会が行われた。

- **CCNE、2024 年世界食品安全の日を祝う**

CCNE celebrates World Food Safety Day 2024

10/06/2024

<https://www.fao.org/fao-who-codexalimentarius/news-and-events/news-details/en/c/1696370/>

2024 年 6 月 7 日、近東地域調整部会 (CCNE) 地域コーディネーターは、「予期せぬ事態に備えましょう」をテーマに世界食品安全の日を祝うため、バーチャルで会合を開いた。出席者は、食中毒、自然災害、製品回収など、さまざまな食品安全事例に関連する質問について意見を交換し、予期せぬ事態に直面した場合でも、食品安全を確保するための備えと協力の重要性について議論した。

- **世界食品安全の日：バングラデシュにおける国家強靱化の呼びかけ**

World Food Safety Day/ Call for national resilience in Bangladesh

10/06/2024

<https://www.fao.org/fao-who-codexalimentarius/news-and-events/news-details/en/c/1696324/>

Bangladesh Food Safety Foundation (BFSF) は、 Bangladesh 農業大学の前副学長である Dr Ali Akbar 教授を招き、「国家強靱化における食品安全の確保：予期せぬ事態、中断のないサプライチェーンのための公的機関と民間セクターの役割」に関するセミナーを開催した。

- **世界食品安全の日：パキスタンにおける ACT プロジェクト活動**

World Food Safety Day/ ACT Project Activities in Pakistan

13/06/2024

<https://www.fao.org/fao-who-codexalimentarius/news-and-events/news-details/en/c/1696619/>

パキスタンの FAO は 2024 年 6 月 7 日に食品安全に関する国内対話を開催した。予期せぬ事態に取り組むための国の態勢は、食品安全インフラの強化、監視システムの改善及び利害関係者間の協力関係の促進にかかっている。薬剤耐性 (AMR) を含む食品由来の脅威への迅速な対応、公衆衛生保護の確保及び国際基準への適合のための能力強化に向けた取り組みが進行中である。

- **世界食品安全の日：FAO と WHO は、近東地域において誰もが安全で健康的な食品を入手できるよう取り組んでいる**

World Food Safety Day/ FAO and WHO working to ensure everyone has access to safe and healthy food in the Near East region

13/06/2024

<https://www.fao.org/fao-who-codexalimentarius/news-and-events/news-details/en/c/1696600/>

FAO 近東北アフリカ地域事務所 (FAO RNE) は、WHO 東地中海地域事務所 (WHO EMRO) と共同で、「食品の安全：予期せぬ事態に備えましょう」をテーマに啓発キャンペーンイベントを開催した。3 つのパネルセッションとプレゼンテーションを行い、優先事項の調整、相互努力の支援及び協力体制を強化するための解決策に取り組んだ。

- **世界食品安全の日：ナイジェリア研究所、食の安全を露店とメディアに訴える**

World Food Safety Day/ Nigerian Institute takes food safety to the street markets and media

12/06/2024

<https://www.fao.org/fao-who-codexalimentarius/news-and-events/news-details/en/c/1696540/>

ナイジェリア食品科学技術研究所 (NIFST) は、2024 年世界食品安全の日を記念して、様々な提言活動イベントを開催した。今年のテーマである「予期せぬ事態に備えましょう」の食品安全に関する提言活動において、テレビ、ラジオ、ポッドキャストなど様々なメディア

アで1週間にわたるイベントを開催した。

- **世界食品安全の日：エリトリア、国の食品管理システムを改善する方法を議論**

World Food Safety Day/ Eritrea debates ways to improve national food control systems
12/06/2024

<https://www.fao.org/fao-who-codexalimentarius/news-and-events/news-details/en/c/1696539/>

エリトリアは今年、2年連続で世界食品安全の日を祝った。エリトリア農業省 (MoA) は、各省庁、地域行政機関、全国協会、高等教育機関、WHO 及び FAO の事務所、開発プログラムの関係者、農業専門家、食品加工業者の代表の参加を得て、記念式典を開催した。

- **世界食品安全の日：コーデックスキューバ、多部門ワークショップを開催**

World Food Safety Day/ Codex Cuba convenes multisectoral workshops
12/06/2024

<https://www.fao.org/fao-who-codexalimentarius/news-and-events/news-details/en/c/1696526/>

5月20日～24日、キューバの農務省中央農業衛生研究所で、食品の安全性と品質の評価に関するワークショップが開催された。キューバのコーデックスコンタクトポイントは、6月7日の世界食品安全の日を祝うワークショップも開催した。

- **世界食品安全の日：“予期せぬ事態への備えは示したが改善のチャンスは常にある！”**

World Food Safety Day/ “We have shown our readiness for the unexpected, but there are always opportunities for improvement!”

16/06/2024

<https://www.fao.org/fao-who-codexalimentarius/news-and-events/news-details/en/c/1696827/>

クロアチア農業食糧庁 (HAPIH) は、国連食糧農業機関 (FAO)、世界保健機関 (WHO)、欧州食品安全機関 (EFSA) の支援を受け、今年の「世界食品安全の日」を記念して円卓会議を開催した。Darja Sokolić 博士は、改善の余地は常にあるものの、EU、ひいてはクロアチアの食品安全性はかつてないほど高いレベルにあると指摘した。システムの透明性と集中的な消費者教育は、食品由来のリスクの可能性に対する消費者の意識の高まりに貢献している。

- **世界食品安全の日：イエメンは「食品安全：予期せぬ事態に備えましょう」をスローガンに祝う**

World Food Safety Day/ Yemen celebrates under the slogan "Food Safety: Prepare for the

unexpected"

16/06/2024

<https://www.fao.org/fao-who-codexalimentarius/news-and-events/news-details/en/c/1696824/>

イエメン規格化・計量・品質管理機構は、今年のテーマ「食品安全：予期せぬ事態に備えましょう」のもと、世界食品安全の日を祝った。本テーマは、食品安全に関連する事例に対する認識を高める必要性と食品安全や食中毒に関するあらゆる事態に備えることの重要性を強調している。Hadid Al-Mas 事務局長は、世界食品安全の日が食品の安全性に関する問題に対する国民の意識を高める重要な場であることを強調するとともに、食中毒の早期予防及び発見の重要性を説明し、食品安全を強化するためにすべての関係者間の協力を促進することの重要性を強調した。

- 世界食品安全の日：ジンバブエの食品安全専門家が認識を広め、行動を促す

World Food Safety Day/ Zimbabwean food safety expert spreads awareness, inspires action

16/06/2024

<https://www.fao.org/fao-who-codexalimentarius/news-and-events/news-details/en/c/1696829/>

ジンバブエの食品品質とモニタリングの専門家である Ellina Fanizani Chakawodza 氏は、今年の世界食品安全の日を祝して、食品事業関係者とともに「食品取扱者教育」を行い、「常に準備を怠らず、製造中に発生する可能性のある食品事故を管理することができる方法」を共有した。

- 世界食品安全の日：トルコ会議

World Food Safety Day/ Türkiye Conference

16/06/2024

<https://www.fao.org/fao-who-codexalimentarius/news-and-events/news-details/en/c/1696825/>

FAO と WHO によって世界中で祝われている世界食品安全の日を記念して、トルコ食品管理局が主催するイベントが開催され、İbrahim Yumakli 大臣が司会を務めた。このイベントには、欧州食品安全機関（EFSA）の Carlos Das Neves 主任研究員をはじめ、国際機関の代表者、国際代表団、農林水産省の職員、その他各省庁の代表者など、多くの出席者が集まった。

- 欧州食品安全機関（EFSA : European Food Safety Authority）

<https://www.efsa.europa.eu/en>

1. 予期せぬ事態に備えましょう－EFSA は世界食品安全の日 2024 を記念する

Prepare for the unexpected - EFSA marks World Food Safety Day 2024

7 June 2024

<https://www.efsa.europa.eu/en/news/prepare-unexpected-efsa-marks-world-food-safety-day-2024>

今年 6 月 7 日の世界食品安全の日は、食品インシデントや予期せぬ出来事への備えの重要性に焦点を当てている。EFSA はこの日を記念して、EFSA と加盟国の共同キャンペーン Safe2Eat の枠組みにおいても、新しい資料を発表する。

資料：

- ・ 食中毒のアウトブレイクや食品安全インシデントに関する EFSA のポッドキャスト
- ・ 食中毒のアウトブレイクの場合の EFSA の対処に関するフォトコミック
- ・ Safe2Eat キャンペーンの一環として、全てのソーシャルメディアプラットフォームで EU 各国が使用できる一連のマルチメディアツール。これらの資料にはテキストが付属しており、テキストや翻訳の更新のために簡単に編集できるようになっている。

今年は、このキャンペーンで 18 の EU 加盟国が EFSA と緊密に協力しており、EU 市民が情報に基づいて食品を選択できるよう継続的に支援している。

● 米国農務省 (USDA : Department of Agriculture) <https://www.usda.gov/>

1. 食品安全：予期せぬ事態に備えましょう

Food Safety: Prepare for the Unexpected

Jun 06, 2024

<https://www.usda.gov/media/blog/2024/06/06/food-safety-prepare-unexpected>

食品安全事例は、その軽重にかかわらず、公衆衛生と商業の両方に脅威をもたらす。FSIS (食品安全検査局) は、食肉、鶏肉及び卵製品に関連する公衆衛生の脅威を予防、検出及び対応するシステムを強化するため、最新の科学とデータを利用している。FSIS は日常的な検査活動、製品サンプルの有害な細菌や汚染物質の分析、アウトブレイクの発生源を特定するためのパートナーとの協力、食品リコールの監督などを通じて、その使命を遂行している。FSIS はまた、食肉及び鶏肉ホットラインを通じて、消費者に安全な食品の取り扱いについて助言している。

この世界食品安全の日にあたり、私たちは、安全でない食品が公衆衛生に及ぼす影響を最

小化するために、国、地域、そして世界のフードバリューチェーンにおけるすべての関係者が引き続き協力することを奨励する。共になすべきことは常にある。

食品化学物質情報

連絡先：安全情報部第三室